



教育研究活動や施設・設備の 充実・発展に係る 寄付金ご協力のお願い

2022年度にいただいたご寄付の御礼とご報告

平素より本校の教育研究発展と施設設備充実に、多大なご協力・ご尽力をいただき、誠にありがとうございます。昨年は、二度にわたりご寄付のお願いをいたしましたところ、多くの皆さまより温かいご支援を賜りました。

ここで賜りました金額についてご報告をさせていただき、あわせて、本校の教育活動と施設設備の充実に活用させていただきますことをご報告して御礼とさせていただきます。

ご寄付いただいた総件数 104 件・ご寄付いただいた総額 16,867,199 円
〈内訳〉

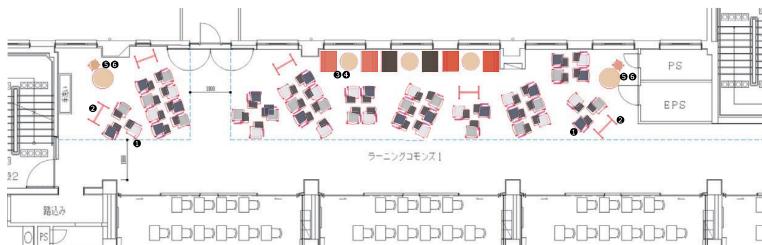
(1) 教育活動推進	1,170,000 円
(2) 国際交流プログラム実施のための支援	220,000 円
(3) スポーツ・文化活動の振興発展のための支援	10,060,000 円
(4) 施設の整備拡充のための支援	4,026,126 円
(5) 愛校寄付金（学校の将来構想の実現）	1,391,073 円

引き続きご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

立命館守山中学校・高等学校

トピックス

この夏、1号館の2F、3Fが、かわります。



2F

フロアごとにコンセプトカラーを定め、廊下スペースと学習ゾーンを明確にします。学習ゾーンに多様な机・イスを配置、少人数グループで学びやすい環境となります。



3F

個人ロッカーを教室に収納して、共有できるスペースを創出。生徒同士が協力共同しながら学びます。



☆写真や配置図はイメージで実際と異なることがあります

2023年度 寄付金ご協力のお願い

謹啓 皆さまにはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育に対しご理解を頂戴し、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

本校は、2006年の開校以来、「自由と清新」の建学精神と「平和と民主主義」の教学理念に基づき、立命館憲章が掲げる「確かな学力の上に、豊かな人間性を花開かせ、正義と倫理をもった地球市民として活躍できる人材」の育成を目指して、教育活動に取り組んでまいりました。

開校から16年、ICT教育の先進的な取り組み、サイエンス教育やグローバル教育の積極的な展開、附属校の優位性を生かした中高大院連携の充実、課外活動における顕著な成果と人間教育や人格の確立を目指す取り組みなどに対し、多方面から高い評価をいただけるようになりました。これもひとえに本校を温かく応援してくださいました皆さまのご支援、ご指導によるものと厚く感謝申し上げます。

現在は、2030年を展望した将来構想「R2030チャレンジデザイン」を策定、「ゲームチェンジャー」の育成を新たな目標に加え、学びの内容、学びの方法、学びの空間の改革による「インプット×アウトプット」「リアル×オンライン」「個別最適化×社会と結びついた探究」など、未来につながる学びの実現に取り組んでいます。

本校は、今後も皆様さまに信頼される学校、次世代のリーダーを育成する学校を目指し、更なる教育の高度化に教職員一丸となって尽力邁進する所存です。

つきましては、本校教育の目標達成と担うべき教育を果たすために、皆さまからのお力添えをいただきたく、ここに任意のご寄付へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

謹白



2023年7月
立命館守山中学校・高等学校
校長 寺田 佳司

寄付金の種別と目的について

本校では、ご賛同いただける事業に対してご支援をいただく「目的別の寄付制度」を設定しております。この制度を通じていただいた寄付金は、それぞれの事業の運営・支援の費用として活用させていただきます。

1 確かな学力と主体的な学びを実現する教育活動推進のための支援

「確かな学力と主体的な学びの姿勢」を育成する学習講座の開講やICT学習環境の整備・拡充、教科で使用する備品機器、図書館蔵書の購入などに加え、学外で実施される各種プログラムやコンテストに参加する生徒を支援するために活用します。



2 国際交流プログラムの実施のための支援

コロナ禍においてもオンライン体験型国際交流プログラムを実施、延べ700名を超える生徒が参加をしました。2023年度はリアルな国際交流を目指し、海外研修や交流プログラムへの支援、海外留学派遣や受入、海外で実施される各種プログラムに参加する生徒を支援するために活用します。



3 スポーツ・文化活動の振興発展のための支援

本校には、中高合わせて41の公認クラブがあり、約1,350名の生徒が活発な活動を行っています。部活動や行事活動を通して生徒一人ひとりの個性や人間性を養う環境づくりを実現するため、体育・文化施設の改修や必要備品の購入、活動の支援などに活用します。



4 施設の整備拡充のための支援

教室や廊下の大型壁面スクリーン設置、人数や用途に合わせ自由にレイアウトできるテーブルの配置など、生徒の主体的な学びや多様な学びを支援する学習スペースを創出するために活用します。また、教室と廊下のオープン化を目指す中学棟の全面改修を支援するためにも活用します。



5 愛校寄付金

上記1～4の使途を限定せず、本校の教育活動を広く推進するために活用します。また、本校の将来構想「R2030チャレンジデザイン」に掲げる学びの内容、学びの方法、学びの空間の改革実現に向けて活用します。

寄付金募集要項

■ 寄付の目的

立命館守山中学校・高等学校の教育研究活動や施設・設備の充実・発展のため

■ 募集金額

個人の皆様 一口3万円 法人の皆様 一口5万円 ※一口未満でのご寄付も、ありがとうございます。

■ 募集期間

2023年7月～2024年3月末

■ 寄付の方法

【個人としてのご寄付】

(1) 口座引き落とし

- 在校生保護者様の場合は、入学手続きの際にご登録いただいている銀行口座からの引き落としが可能です。
- 同封しております寄付金申込書にご記入の上、返信用封筒にて本校事務室窓口までご返送ください。

(2) クレジットカード・銀行振込

- 本校ホームページ (<https://www.mrc.ritsumei.ac.jp/>) または右記のQRコードから右上のメニュー（三本線）の「寄付」から「ご支援をお考えの方」→「寄付を申し込む（Web）」よりご入力ください。
※「本学との関係」欄への入力を忘れずにお願いします。



- 寄付申込画面の下部にございます「決済情報入力」でクレジットカードか銀行振込かをお選びください。

(3) 現金書留

- 本校事務室窓口にご送付ください。

【法人としてのご寄付】

法人でご寄付をお考えの場合は、下記「お問い合わせ先」までご連絡ください。

■ 税制上の優遇措置

学校法人立命館に対するご寄付は、税制上の優遇措置を受けることができます。

【個人としてのご寄付】

優遇措置の内容	税額控除	所得控除
控除額	算出税額から差し引かれます $\{(寄付金額^{*1} - 2,000\text{円}) \times 40\%\}^{*2}$	課税前の所得から差し引かれます 寄付金額^{*1} - 2,000円
申告方法	本学発行の寄付金領収書を確定申告書類に添付して所定の期間に所轄税務署に提出してください。	
還付される金額について ※おおよそのイメージです	例) 給与収入600万円の方が5万円をご寄付された場合（所得控除・基礎控除のみ勘案した場合） 税額控除額：(5万円 - 2,000円) × 40% = 19,200円 還付金額^{*2}： <u>19,200円</u>	所得控除額：5万円 - 2,000円 = 48,000円 還付金額：48,000円 × 20%^{*注} = <u>9,600円</u> *注：各人が適用されている所得税率は収入によって5～45%の範囲で変動します。
備考	上記の還付金額はあくまでも控除の違いを掴んでいただくための簡易計算による金額です。 必ず還付される金額ではございませんので、ご注意ください。	

* 1…年間総所得の40%が限度額です。 * 2…所得税額の25%が限度額です。

※さらに、お住まいの地域によっては、住民税の「税額控除」の対象となります。

学校法人立命館が条例指定を受けている地方自治体（2023年7月現在）

（都道府県）滋賀県・京都府・大阪府・大分県 （市）草津市・守山市・京都市・大阪市・茨木市・別府市・江別市

※ご寄付いただいた年の翌年1月1日時点で、上記に居住していることが条件となります。

※住民税の寄付金控除についての詳細は、各自治体のホームページ等をご確認ください。

【法人としてのご寄付】

法人のご寄付の場合、ご寄付額全額について損金算入が認められる「受配者指定寄付金」としてのお申し込みも可能です。

■ 領収書

寄付金の着金を確認後、「寄付金領収書（本領収書）」を発行させていただきます。

※銀行振込時に受け取る領収書は仮の領収書です。「寄付金領収書」が届くまで保管してください。

■ 寄付者の顕彰

ご寄付いただきました方へのお礼と感謝の意をこめて、web 芳名録・広報誌などにご芳名を掲載させていただきます。

※掲載をご了解いただいた方に限ります。

■ お問い合わせ先

立命館守山中学校・高等学校 事務室

〒524-8577 滋賀県守山市三宅町250番地 TEL: 077-582-8000 FAX: 077-582-8038

窓口時間（土・日・祝日を除く 8:30～17:00）